

令和元年播種（令和2年産）麦類作況試験生育状況（古川農試）〔12月15日調査結果〕

1. 供試品種および耕種概要（中甸区・下甸区共通）

供試品種	早 生	中 生
六条大麦	シュンライ	ミノリムギ
小 麦		シラネコムギ
		夏 黄 金

- ・土づくり肥料等：粒状苦土石灰 6.0 kg/a
- ・排水対策：暗渠および弾丸暗渠
(ほ場長辺方向2.5m×ほ場短辺方向5m間隔)
- ・ほ場条件：沖積埴壌土 転換初年目(前作水稻)

(中甸区)

- ・播種期：10月17日
- ・播種量：0.9 kg/a(ドリル播き, 条間 28 cm)
- ・施肥：尿素磷加安 777 号
(N : 0.8 kg/a, P205 : 0.8 kg/a, K20 : 0.8 kg/a)

(下甸区)

- ・播種期：10月30日
- ・播種量：1.0 kg/a(ドリル播き, 条間 28 cm)
- ・施肥：(中甸区と同じ)

2. 気象概況〔10月～12月〕(表1, 図1)

- ・平均気温は、11月第6半旬～12月上旬に低温傾向となったが、概ね高温傾向～平年並で経過した。
- ・降水量は、10月中旬は台風19号による記録的大雨、10月下旬と12月下旬は低気圧の影響で多雨となったが、11月～12月中旬は少雨であった。年内に積雪は記録されなかった。
- ・日照時間は、11～12月は多照となった。

表1 気象経過(10月～12月) 古川 AMeDAS

	平均気温		積算降水量		積算日照時間	
	本年 (°C)	平年差 (°C)	本年 (mm)	平年比 (%)	本年 (hr)	平年比 (%)
10月上旬	18.2	2.4	47.5	97	45.6	107
10月中旬	14.0	0.1	283.0	979	35.1	77
10月下旬	13.5	2.1	68.0	190	44.5	82
11月上旬	9.7	0.1	0.0	0	53.5	112
11月中旬	8.3	1.0	9.5	45	50.8	135
11月下旬	5.3	-0.1	10.0	44	34.4	81
12月上旬	3.0	-1.2	4.0	26	42.1	107
12月中旬	3.5	1.2	5.0	40	45.3	134
12月下旬	2.4	0.7	23.5	156	49.1	116

注1) 気象庁: 古川 AMeDAS データから引用

注2) 平年差(比)は古川 AMeDAS 平年値データとの比較

3. 生育概況

1) 播種・出芽状況(表2)

- ・中甸区の出芽日数は、大麦で8日、小麦で7日と平年より1～2日短かった。
- ・下甸区の出芽日数は大麦・小麦ともに13日であった。
- ・出芽揃いは、全ての区で良好であった。

2) 12月15日現在の生育状況(表3-1)

- ・中甸区は、大麦、小麦ともに出芽が早く、概ね高温・多照傾向で推移したが、出芽期以降は少雨傾向が続き、生育量は平年並～やや少なかった。
- ・下甸区は中甸区と比較して、草丈で約60～70%、茎数で約40%、葉数で約50～60%の生育量となった。
- ・大麦中甸区の茎数は、越冬前の目標生育量を確保したが、他区は目標茎数を下回った。

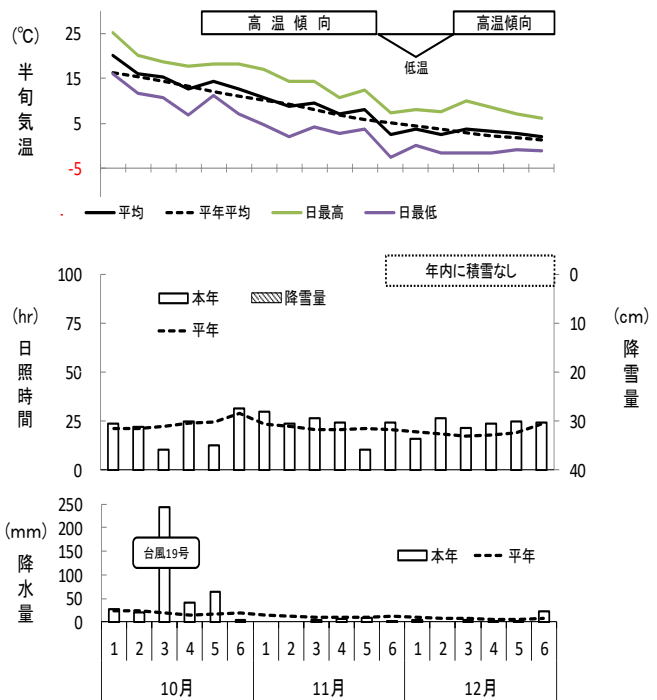


図1 気象経過 古川 AMeDAS

3) 幼穂分化状況(表3-2)

- ・中甸区の大麦の幼穂長は0.6～0.9mm、小麦は0.1mmで概ね平年並であった。
- ・下甸区の大麦の幼穂長は0.3mm、小麦は0.1mmで概ね前年並であった。

表2 出芽状況

品種	区別	本年		出芽日数			出芽良否	
		播種期 (月日)	出芽期 (月日)	本年 (日)	前年差 (日)	平年差 (日)		
大 麦	シュンライ	中旬区	10/17	10/25	8	0	-1	良
		下旬区	10/30	11/12	13	0	-	良
大 麦	ミノリムギ	中旬区	10/17	10/24	7	-1	-2	良
		下旬区	10/30	11/12	13	0	-	良
小 麦	シラネコムギ	中旬区	10/17	10/25	8	1	-1	良
		下旬区	10/30	11/12	13	1	-	良
小 麦	夏黄金	中旬区	10/17	10/25	8	1	-	良
		下旬区	10/30	11/12	13	0	-	良

注1) 出芽状況:出芽率80%以上を「良」, 60%以下を「不良」, その中間を「中」とする。

注2) 出芽日数:播種翌日から出芽期までの日数。

注3) 平年差:平成25年播種(平成26年産)を除く, 過去7か年中の, 最高値と最低値を除いた5か年の平均値との比較。

注4) 「夏黄金」の中旬区は, 平成28年播種から供試のため, 平年値(比・差)はない。

注5) 下旬区は, 平成29年播種から供試のため, 平年値(比・差)はない。

表3-1 生育状況(草丈・茎数・葉数)(12月15日現在)

品種	区別	草丈			茎数			葉数			
		本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/m ²)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (枚)	前年差 (枚)	平年差 (枚)	
大 麦	シュンライ	中旬区	9.8	66	86	598	64	104	4.2	-2.2	-0.1
		下旬区	5.9	72	-	230	51	-	2.6	-0.9	-
大 麦	ミノリムギ	中旬区	10.8	69	89	542	61	84	5.0	-1.1	0.6
		下旬区	7.0	80	-	227	52	-	2.4	-1.4	-
小 麦	シラネコムギ	中旬区	10.8	70	82	375	46	65	5.1	-0.9	0.5
		下旬区	7.9	64	-	151	38	-	2.7	-1.0	-
小 麦	夏黄金	中旬区	9.8	77	-	327	55	-	5.2	-0.1	-
		下旬区	7.4	83	-	176	55	-	2.8	-0.8	-

注1) 中旬区の平年比(差)は, 平成25年播種を除く過去7か年中の最高値と最低値を除いた5か年分の平均値との比較。

注2) 下旬区は平成29年播種から, 「夏黄金」の中旬区は平成28年播種から供試のため, 平年値(比・差)はない。

注3) 越冬前目標生育量:葉数4~5枚, 分けつ1~2本, 茎数400~500本/m²

表3-2 生長状況(幼穂長及び幼穂分化程度)(12月15日現在)

品種	区別	幼穂長			幼穂 分化 程度	
		本年 (mm)	前年差 (mm)	平年差 (mm)		
大 麦	シュンライ	中旬区	0.9	-0.1	0.2	VII
		下旬区	0.3	-0.1	-	V未満
大 麦	ミノリムギ	中旬区	0.6	-0.2	0.0	VI
		下旬区	0.3	0.0	-	V未満
小 麦	シラネコムギ	中旬区	0.1	-0.1	-0.1	V未満
		下旬区	0.1	0.0	-	V未満
小 麦	夏黄金	中旬区	0.2	0.1	-	V未満
		下旬区	0.1	0.0	-	V未満

注1) 中旬区の平年比(差)は, 平成25年播種を除く過去7か年中の最高値と最低値を除いた5か年分の平均値との比較。

注2) 下旬区は平成29年播種から, 「夏黄金」の中旬区は平成28年播種から供試のため, 平年値(比・差)はない。

注3) 幼穂分化程度: V期未満は省略。

令和元年播種（令和2年産）麦類生育調査ほ生育状況〔12月15日調査結果〕

表4 令和元年播種（令和2年産）麦類 生育調査ほ 耕種概要

担当普及 センター	品種	実施場所	畑転換	排水対策	播種期	播種量	条間
			年数	(明渠, 暗渠等)	(月/日)	(kg/a)	(cm)
大河原	シュンライ	大河原町金ヶ瀬	21	暗渠	11/10	0.8	30.0
	ホワイトファイバー	大河原町金ヶ瀬	3	暗渠	11/8	0.8	30.0
仙台	ホワイトファイバー	大和町落合	2	本暗渠, 弾丸暗渠, 明渠	11/18	1.0	30.0
大崎	シラネコムギ	大崎市古川	2	暗渠, 心土破碎	11/1	0.9	15.1
美里	シラネコムギ	大崎市鹿島台	6	明渠	11/25	1.5	25.0
	夏黄金	涌谷町	1	明渠	11/11	1.2	20.0
登米	あおぼの恋	登米市豊里町	18	明渠, 暗渠	11/6	1.0	25.0
石巻	シュンライ	石巻市桃生町	1	本暗渠, 弾丸暗渠, 明渠	11/2	1.0	29.5
	ミノリムギ	石巻市桃生町	1	本暗渠, 弾丸暗渠, 明渠	11/1	1.0	30.7
	シラネコムギ	石巻市桃生町	1	-	11/9	1.1	(未出芽)

注) 播種様式は「ドリル播き」。

表5 麦類生育調査ほ 生育状況(12月15日現在)

担当普及 センター	品種名	実施場所	播種期			出芽 良否	草丈			莖数			幼穂長 (mm)
			本年 (月/日)	前年差 (日)	平年差 (日)		本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/m ²)	前年比 (%)	平年比 (%)	
大河原	シュンライ	大河原町金ヶ瀬	11/10	2	-	良	7.6	113	99	162	98	84	-
大河原	ホワイトファイバー	大河原町金ヶ瀬	11/8	-	-	良	6.9	-	-	195	-	-	-
仙台	ホワイトファイバー	大和町落合	11/18	15	-	不良	2.2	20	-	113	58	-	-
大崎	シラネコムギ	大崎市古川	11/1	13	-	良	11.6	83	97	272	39	57	0
美里	シラネコムギ	大崎市鹿島台	11/25	-8	-	中	2.1	-	26	212	-	69	-
美里	夏黄金	涌谷町	11/11	9	-	良	5.9	56	77	368	90	123	-
登米	あおぼの恋	登米市豊里町	11/6	-9	-	-	8.3	319	-	218	325	-	-
石巻	シュンライ	石巻市桃生町	11/2	13	-	良	8.3	65	81	193	35	71	-
石巻	ミノリムギ	石巻市桃生町	11/1	13	-	良	11.4	75	96	168	40	65	-
石巻	シラネコムギ	石巻市桃生町	11/9	8	-	(未出芽)	-	-	-	-	-	-	-

- 注1) 出芽良否: 発芽率80%以上を「良」, 60%以下を「不良」, その中間を「中」とする。
 注2) 平年値は, 過去7か年中の値から, 最高値と最低値を除いた5か年の平均値。
 注3) 大河原町「ホワイトファイバー」は, 令和元年播種から調査のため, 前年値(比・差)及び平年値(比・差)はない。
 注4) 大和町「ホワイトファイバー」は, 平成30年播種から調査のため, 平年値(比・差)はない。
 注5) 大崎市鹿島台「シラネコムギ」は, 前年同期が未出芽で欠測したため, 前年値(比・差)がない。
 注6) 登米市「あおぼの恋」は, 平成28年播種からほ場変更のため, 平年値(比・差)がない。
 注7) 石巻市桃生町「シラネコムギ」は, 今回の調査時点で未出芽だったため, 欠測となった。
 注8) 幼穂長の「0」は, 観察の結果, 幼穂を確認できなかったことを, 「-」は未調査であることを示す。

<生育状況等に関する担当農業普及センターのコメント>

大河原

「シュンライ」

- ・台風 19 号の影響により、播種は前年より 2 日遅くなったが、播種後 10 日間の平均気温が 1 日当たり 2.5℃高く推移し、適度な水分もあったことから、出芽は良となり、生育は概ね順調であった。

「ホワイトファイバー」

- ・今年度からの調査。播種は 11/8 で「シュンライ」より 2 日早く、出芽は良であった。草丈は「シュンライ」より短い、茎数は上回っており、生育は概ね順調であった。

仙台「ホワイトファイバー」

- ・播種日は 11 月 18 日で、平年より 16 日遅かった。
- ・播種遅れにより、越冬前生育量は平年を下回っている。

大崎「シラネコムギ」

- ・播種が適期に行われ、出芽は良好であった。その後も天候に恵まれ、生育は順調である。
- ・11 月 27 日に麦踏みを行い、12 月 17 日現在、鳥害及び雑草の発生は見られない。

美里

「夏黄金」

- ・11 月 11 日に播種が完了した。播種日はほぼ平年並で、出芽及び生育は良好である。

「シラネコムギ」

- ・台風 19 号により、大豆が被害を受けたほ場で、大豆すき込み後の播種となったため、11 月 25 日に播種された。12 月 15 日調査の生育量は、平年よりやや不良である。

登米「あおぼの恋」

- ・播種期は 11 月 6 日で、前年より 9 日早かった。

石巻

- ・3 か所の生育調査は、いずれも台風 19 号の影響による稲わら処理等で播種は平年より遅れた。

「シュンライ」

- ・播種期が 11 月 2 日で平年より 13 日遅れ、出芽は良好であったが、草丈、茎数は平年より小さい。

「ミノリムギ」

- ・播種期が 11 月 1 日で平年より 11 日遅れ、出芽は良好であったが、草丈、茎数は平年より小さい。

「シラネコムギ」

- ・播種期が 11 月 9 日で平年より 12 日遅れた。また、設定より播種深が深くなったため、種子の動きはあるが、12 月 16 日現在で未出芽となった。